

2023－2025年度JICA海外協力隊社会還元促進支援業務

(意見招請公示日：2022年10月24日) について、意見招請実施要項に関する意見・質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	意見・質問	回答
1	P11	3 履行期間 4 業務の内容	履行期間2023年4月1日～2026年3月31日(内2023年4月1日～30日は現行契約の履行業者との引継ぎ期間)とありますが、本契約の帰国時プログラム運営・帰国手続関連業務の対象は、いつからいつまでの期間に帰国する隊員を想定しているか、ご教示ください。	・2023年8月以降に帰国する隊員の帰国手続、帰国時プログラム等の各種業務(準備業務を含む)が対象になります。2023年7月までに帰国する隊員、実施するイベントに関する業務は現行契約の受注者による対応となります。
2	P13-15	(2) 帰国時プログラム関連業務2) 現職教員特別参加制度の隊員向け帰国時プログラム	自己啓発等休業制度を利用して参加した隊員(教員)も本プログラムの対象としてよろしいでしょうか。	・公募により自己啓発等休業で参加した教員は、対象外となります。
3	P15	<事後業務>①③	欠席者への資料送付はデータ送付でもよろしいでしょうか。受講者アンケートへの回答は全員必須とするか、任意回答でもよろしいでしょうか。	・欠席者への資料送付はデータ送付のみで問題ございません。データに加え、ハードコピーでの配布を希望される欠席者がいる場合は、発注者に相談の上、対応して頂く想定とします。 ・受講者アンケートの回答は全員必須とします。
4	P16	3) 文部科学省への表敬訪問	表敬訪問当日の業務は電話窓口対応とありますが、隊員に同行の必要はありますか。また当日、訪問予定者はJOCV事務局に集合し、公用車等で表敬先を往復するという理解でよろしいでしょうか。	・表敬当日は電話窓口対応とは別に、1名は発注者に同行する想定です。参考見積書を提出する際に、同行者分の人日を計上する想定です。仕様書の当該箇所は修正するようにいたします。 ・表敬訪問を行う帰国隊員は、任国から本邦に到着後、必要に応じて宿泊先を隊員自身で手配予定です。当日は市ヶ谷、または麴町に集合し、公用車で表敬先を往復する予定です。
5	P17	事後業務	「帰国手続の一環として支払いを行う」とありますが、受注業者からの支払いでしょうか、あるいは必要書類を整え、担当部署へ提出までになるでしょうか。	・検討・整理の上、本公告の際に入札説明書に記載するようにいたします。
6	P18	(4) オンライン帰国報告会	帰国報告会参加者へのアンケートは必要でしょうか。また当日の報告会の録画、後日閲覧といった要望があった場合は柔軟に対応することが求められるでしょうか。	・JICA内の帰国報告会参加者からのアンケート回収(任意回答)も業務に追加させていただきます。 ・個人情報保護の観点から、報告会の録画は原則共有不可となります。
7	P19	2) 外務大臣感謝上授与式の実施補助	事前準備として会場の手配、下見などは受注者が行う必要があるでしょうか。また帰国手続の一貫としての支払いとありますが、受注者が参加者全員へ直接支払いか、必要書類を整えて事務局からの支払いのどちらでしょうか。	・感謝状授与式は市ヶ谷国際会議場で実施予定のため、会場の手配は不要です。式典リハーサル時に発注者に同行いただきますが、別途の下見は不要です。 ・ご質問の支払い方法については、検討・整理の上、本公告の際に入札説明書に記載するようにいたします。

8	p19	(6) 帰国後研修支援業務	<p>この研修は1日での実施が予定されていますが、受講者が多い場合、クラス（1クラス10～12名程度）を複数作り実施することになりますが、講師もクラスごとに手配することになるでしょうか。例）10クラスあれば講師は10人必要でしょうか。</p> <p>同一日に時間帯をずらして運営するといった工夫により、なるべく同一の講師でプログラムを提供する運営体制をとるのはいかがでしょうか。</p>	<p>・講師は全体で1名の配置となります。講師により全体講義を行い、クラス毎にグループワークを実施予定です。1クラス（10～12名程度）に対し、受注者から2名配置する想定です。</p>
9	p19	(6) 帰国後研修支援業務	<p>個別相談等の対応については、進路相談カウンセラー、相談役への協力を依頼することは可能でしょうか</p>	<p>・進路相談カウンセラー・相談役に協力を依頼していただいて問題ございません。</p>
10	P24	(8) テーマ、分野別セミナー、勉強会支援業務	<p>2023年度のセミナーに関しては、何月から開催のものが本契約の対象になるでしょうか。事前準備等が必要になるため、4月ではなく会場、講師手配等が整った数カ月後からの実施運営でよろしいでしょうか。</p>	<p>・2023年8月以降のセミナーが対象になります。</p>
11	P26	⑦	<p>⑦JICAウェブサイトの実績更新について、具体的に頻度、業務量はどの程度が想定されるでしょうか。</p>	<p>・申請が承認されたOV会について、年度末に更新を想定しています。 参考：https://www.jica.go.jp/volunteer/obog/info/alumni/index.html</p> <p>・具体的な作業としては、各国内拠点にヒアリングを行い、実績を纏めていただきます（Webサイトへの更新作業はJICAにて行います）。想定作業量は0.5人日程度です。</p>
12	P30-31	8 執務場所、貸与PC等	<p>2024年度以降は業務従事者が増員されるため、事務スペース、PC等の貸与も、従事者数に合わせての提供をお願いしますでしょうか。</p>	<p>・業務用PCの貸与は可能ですが、業務従事者全員分の事務スペースの提供は困難な状況です。</p>